ボーリング柱状図

調査名	一級河川　太田川水系　貞岡川2　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託
事業・工事名	一級河川　太田川水系　貞岡川2　砂防激甚災害対策特別緊急事業

ボーリングNo 3

シートNo 1

ボーリング名	BorNo.3	調査位置	広島県東広島市志和町　別府　地内			北緯	34° 28’ 34.94”
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			調査期間	令和 3年 3月 17日 ～ 3年 3月 17日	東経	132° 37’ 40.58”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	T.P. 297.26m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0° 25°	使用機種	
総掘進長	6.00m					試錐機	東邦D1-B48型	ハンマー落下用具	半自動落下型
						エンジン	ヤンマーNFD12型	ポンプ	東邦BG-3C型

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	295.91	1.35	1.35		表土・砂質土	暗褐			崖錐堆積物。木根が侵入するマサ状土砂よりなる。表層付近は有機質土。	
2	294.26	1.65	3.00		花崗岩・風化土	にぶい黄褐			岩級区分のDL～DM級に相当する、強風化花崗岩。コアは土砂の柱状で採取され、指圧にて容易にマサ状に崩れる。所々に節理痕が確認できる。	
3 4 5 6	291.26	3.00	6.00		花崗岩・軟岩1	にぶい黄褐～灰白			岩級区分のDH～CL級に相当する、風化花崗岩。コアは柱状で採取され、ハンマーの打撃によりマサ状に崩れる。深度5.0m以深より、所々で礫状コアを成す。岩構造は明瞭。	

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1/20		1	2/30	2
1.45 2.15	6	9	10	25/30	25
2.45 3.15	22	28		50/20	75
3.35 4.05	40	10/1		50/11	136
4.16 5.08	23	27/6		50/16	94
5.24 6.02	50/6			50/6	250
6.08					

原位置試験

深度(m)	試験名および結果

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
				3/17